

オオルリシジミという蝶を知っていますか？

今はもう長野県と熊本県の一部地域でしか見ることでできない、とても貴重でとても美しい蝶です。

全国の草原環境の減少とともにその数を減らし、絶滅の危機に瀕しています。私たちが守らないと、近い将来、一度と姿を見ることができなくなってしまうかもしれません。

そんなオオルリシジミのことを楽しく学び、楽しく守ってみませんか？

多くの皆さまのお申込、ご参加をお待ちしています。

楽しく学んで、楽しく守る。

# オオルリシジミ サミット 2019.4.19(金)

## LIFULL HUB

東京都千代田区麴町1-4-4 2F  
東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅 徒歩4分  
東京メトロ有楽町線 麴町駅 徒歩7分

第1部

18:30-20:00 (18:00受付開始)

幸せを運ぶ青い蝶  
「オオルリシジミ」について学ぼう

参加費 無料 定員 50名(先着順)

18:30-18:35

開会挨拶・趣旨説明

中村寛志(信州生物多様性ネットきずな会長)

18:35-18:55

「オオルリシジミの紹介」

講師:江田慧子(帝京科学大学)

オオルリシジミの生態と現状を科学絵本「ちょうちょのりい」を使って分かりやすく紹介します。

19:00-19:50

「オオルリシジミを守る人々」

那須野雅好(安曇野オオルリシジミ保護対策会議) / 花岡敏道(北牧のオオルリシジミを守る会) / 井上真希(一般社団法人TAKA-MORI) / 中村寛志 / 江田慧子

オオルリシジミが生息する長野県と熊本県で行われている保全活動の最前線をお話形式でお伝えします。

19:50-20:00

「オオルリシジミコラボレーション」・閉会

腕時計や入浴剤にもなったオオルリシジミ。最新の企業の取り組みをご紹介します。

第2部

20:15-21:15

オオルリシジミナイト  
あか牛を食べてオオルリシジミを守ろう

参加費 募金1500円~ 定員 30名(先着順\*)

\*第1部の参加者を優先

あか牛の美味しい料理をみんなで食べて、  
オオルリシジミとその生息地の保全の力に!

参加者、講師、長野や熊本の保全関係者との交流をお楽しみください。腕時計や入浴剤のプレゼント企画も実施予定です。

講師

江田 慧子(こうだ けいこ)

帝京科学大学 教育人間科学部 学校教育学科 講師 博士(農学)



チョウ類の保全・保護に関する研究が専門。学生時代から絶滅危惧種のオオルリシジミを専門に研究し、博士(農学)を取得した。また、研究だけではなく、保護活動にも積極的に取り組んでいる。オオルリシジミに関する著書に「蝶からのメッセージ」、「科学絵本ちょうちょのりい」(ともにオフィスエム)がある。第3回日本学術振興会「育志賞」を生態系分野で初めて受賞した。

お申し込み

以下Webフォームよりお申込み、または、お電話・E-mailで、1:お名前 2:所属 3:メールアドレス 4:会員か否か(個人会員の方は会員番号)をお知らせください。

Webフォーム <https://goo.gl/oPLFYo>

Email [shizen@nacsj.or.jp](mailto:shizen@nacsj.or.jp) Tel 03-3553-4101

オオルリシジミサミットは、トヨタ自動車株式会社のトヨタ環境活動助成プログラムの助成を受けて実施しています。